

『山形の素顔とこれからの秋田』

東北公益文科大学
学長 吉村 昇 氏



参加無料

5月17日(木) 地域の中にと気づかないこと
講演 16:00~17:10 知らずにいるのはもったいない!!
プラザ杉の子 (大館市有満1丁目7-5)

～ プロフィール ～

吉村 昇 (よしむら のぼる) 氏
東北公益文科大学 学長

経歴

1969年3月 秋田大学大学院鉱山学研究科修士課程電気工学専攻修了
1974年 工学博士(電子・電気材料工学) ※名古屋大学
1969年4月 秋田大学鉱山学部助手
1974年4月 同講師
1975年 同助教授。クラークソン工科大学客員研究員を経て
1983年4月 秋田大学鉱山学部教授
1995年4月～1998年3月 秋田大学鉱山学部学部長
1998年4月～2000年3月 工学資源学部の初代学部長
2002年4月～2004年3月、2006年4月～2008年3月 工学資源学部長
2008年 秋田大学出身者としては初の秋田大学学長に就任
学長として工学資源学部の理工学部・国際資源学部への改組に道筋をつ
け、2014年3月 定年退職
2014年4月 東北公益文科大学の学長

受賞学術賞歴

1986年 電気学会論文賞
1988年、1991年 静電気学会論文賞
1992年 静電気学会功績賞
1993年 オーム技術賞
1994年 国際素材物性学賞
1995年 秋田市文化章
1999年 電気学会産業応用部門功労賞

二〇一四年まで秋田大学学長を務め、
山形県酒田市にある東北公益文科大学学長に就任され四年。
秋田を離れ、山形で暮らしながら感じた
秋田県人と山形県人の違いをお話いただきます。
住んでいるからこそ気付かない魅力、離れて気付く秋田への想い
なんとか役に立ちたい熱い想い
他の地域に学び、これからの秋田を明るく未来に変えていくヒントを、
秋田で生きる皆様を感じていただけるメッセージをいただきます。

☆終了後の交流会にも
ご参加ください!

参加費：五千円

締切:5/9(水)

主催:秋田県北部テクノプラザ